

科目名 (科目番号)	内部障害 理学療法評価学 (062241)	教員名	高尾 敏文 林 隆司 松嶋 美正	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		高尾研究室		
授業概要	内部障害に対する理学療法を実施する上で必要な各種検査・評価について学ぶ。							
準備学習	解剖学, 生理学, 内部障害の特性と対応, 内部障害基礎理学療法で学んだ内容をしっかり復習しておいて下さい。							
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標					
	1	総論 循環器系の評価1	学習内容:総論, 循環器疾患に対する理学療法評価(バイタルサイン, 等) 到達目標:バイタルサイン等について理解する (高尾)					
	2	循環器系の評価2	学習内容:不整脈と心電図 到達目標:不整脈と心電図波形について理解する (高尾)					
	3	循環器系の評価3	学習内容:運動耐容能(心肺運動負荷試験, 等) 到達目標:運動耐容能の評価法について理解する (高尾)					
	4	呼吸器系の評価1	学習内容:呼吸器疾患に対するフィジカルアセスメント 到達目標:呼吸器疾患に対するフィジカルアセスメントについて理解する (林)					
	5	呼吸器系の評価2	学習内容:肺気量分画とフローボリューム曲線 到達目標:肺気量分画とフローボリューム曲線について理解する (林)					
	6	呼吸器系の評価3	学習内容:聴診 到達目標:呼吸器の聴診について理解する (林)					
	7	代謝系の評価	学習内容:代謝疾患に対する理学療法評価 到達目標:代謝疾患に対する理学療法評価について理解する (松嶋)					
	8	その他の内部障害の 評価, 総括	学習内容:その他の内部障害(がん, 開胸開腹術後, 他)に対する 理学療法評価, まとめ 到達目標:その他の内部障害に対する理学療法評価について理解する (高尾)					
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
成績評価の 方法・基準	期末試験(100%)により評価する。							
教科書	・シンプル理学療法学シリーズ 内部障害理学療法学テキスト 第2版 ・動画でわかる呼吸リハビリテーション ・内部障害理学療法学 循環・代謝		細田多穂 監修, 山崎裕司 他 編集 高橋仁美 宮川哲夫 塩谷隆信編 石川 朗 総編集		南江堂 中山書店 中山書店			
参考図書	フィジカルアセスメント 呼吸		高橋仁美 佐藤一洋		中山書店			
教員からの メッセージ	内部障害の多くは人間が生きていくうえで必要な機能の障害です。中枢神経系や運動器系の障害と合併していることも多く、内部障害の理解は理学療法を実施する上で大変重要となります。また本科目で学習する検査・評価の多くは、内部障害以外の患者においても施行される頻度の高いものです。医療従事者を目指す者として、しっかりと身に着けてください。							